

別記様式（第2条関係）

## 会議結果報告書

令和7年10月7日

会議の名称	臨時庁議
開催日時	令和7年10月7日（火）9時30分～9時40分
開催場所	庁議室
出席者職氏名	市長 香川武文 副市長 櫻井正彦 教育長 柚木博 総合行政部長 外立健一 総務部長 豊島俊二 市民生活部長 石塚匠 福祉部長 中村修 子ども・健康部長 清水裕子 都市整備部長 滝田和浩 市長公室長 松井俊之 上下水道部長 青木裕一 会計管理者 川幡和広 議会事務局長 山崎仁 選挙管理委員会事務局長 篠崎勉 教育政策部長 今野美香 (計15人)
欠席者職氏名	
説明員職氏名	【報告】 1 総務部長 豊島俊二
議 題	【報告】 1 令和8年度予算編成方針について
結 果	【報告】 1 了解
事務局職員職氏名	秘書課長 小堀 健
その他必要事項	特になし
会議内容の記録（経過、結果等）	

## 開会

総合行政部長が開会を告げる。

### 【報告】

#### 1 令和8年度予算編成方針について

##### ○概要説明：総務部長

令和8年度は、今後10年間の新たなビジョンとともに、「新・しき躍進計画35」で掲げた重点施策を展開させていくための地固めの年である。予算要求に当たっては、既存の枠にとらわれない柔軟な発想を持ち、持続可能な志木市であり続けるため、未来志向のまちづくりを進めることが我々の使命であることを常に意識し、以下の4点（抜粋）を柱に不撓不屈の精神を持って取り組むこと。

- ① 令和8年度は「第二次志木市将来ビジョン（第六次志木市総合振興計画）」がスタートする年であることから、事業の効果を最大限に引き出すための情報発信のあり方など、シティプロモーションの視点を十分に検討、反映させた事業展開を設計すること。
- ② 市民の生命、身体及び財産を守るため、大雨による冠水対策を強化するなど、選ばれ続ける志木市の実現に向け「新・しき躍進計画35」に掲げる取組みを遅滞なく推進すること。
- ③ 誰もが安心して子育てしやすい環境づくりに取り組むとともに、義務教育学校をはじめ教育の質を高める小中一貫教育のさらなる推進により、次世代を担う子ども一人ひとりの可能性を伸ばす事業を企画・立案すること。
- ④ 将来にわたり安定した行政サービスを提供するため、国・県の制度改正の動きを迅速かつ的確に捉え、最大限の財源確保に努めるとともに、存廃を含めた手法の見直しなど、徹底して検討した結果を予算要求に反映させること。

備考 会議内容の記録には、発言者の立場を明記するとともに、発言の趣旨が容易に理解できるよう簡潔明瞭に記載すること。